

# BALL TEST DATA



【セールス資料】

BALL NAME: DARK CODE

2021年3月31日

COLOR: OBSIDIAN

COVER STOCK: REX™ PEARL REACTIVE

RG: 2.50 (LOW-MED/15P)  $\Delta$ RG: 0.058 (MED/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit POILISH

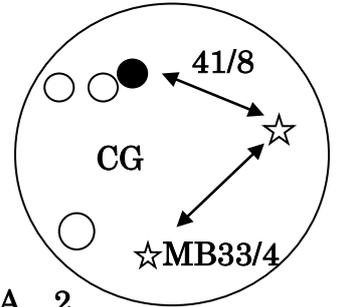
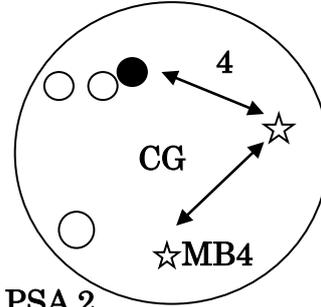
TRACK FLARE POTENTIAL : 6+ (HIGH)

レイアウト例

CODE DYNAMIC

DARK CODE

I	LONG			
	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy



適正レーンコンディショニンググラフ

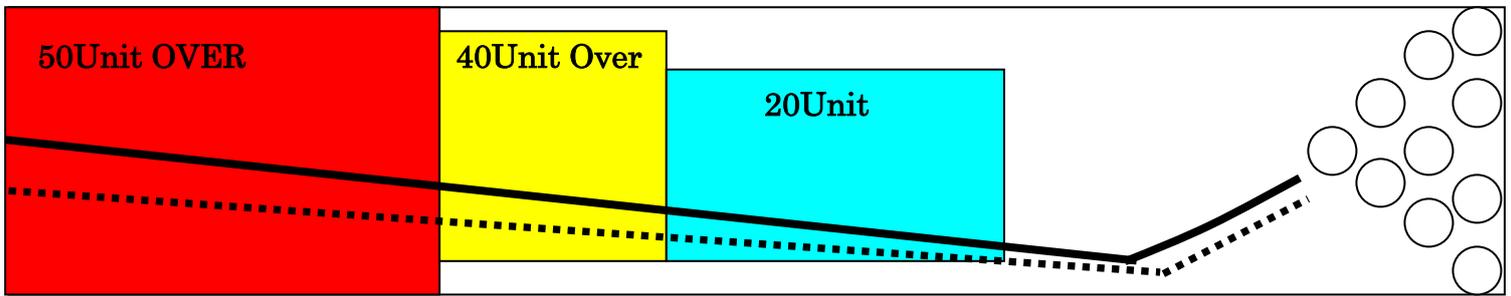
CA52.5度

CA55度

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/2・間隔 1/4



0F

比較品ライン

15F

DARK CODE

27F

38F

CODE DYNAMIC

45F

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)



【ボール総合評価】

新作 DARK CODE に採用した新素材 ReX は R2S に対して NeX を混ぜ合わせる事でレーン全体的な摩擦力を維持し、尚且つバックエンドでのパワーを備えています。RAD4 コアとのバランスは色々なレーンコンディションでの使用幅を広げ、様々なシーンで爆発力を見せてくれるでしょう。

【ここがポイント】



コードと言ったらバックエンド重視と言われる程もの凄いシャープな切れが演出できる RAD4 コアがベースです。今回は表面的にはポリッシュ系ですのでオイルの有る所と無い所の差が大きいのかと思いきや、逆に段差をあまり感じさせない素材で内臓されている RAD4 の軸移動が大きい分、曲がり幅は大きく、極端に切れる感じはしませんでした。しかしこの動きは進化を感じさせる印象でした。メンテマシンの進化はレーン変化を難しくさせる事が多く、長い時間同じボールの使用をさせてくれない部分も多くあり、悩んでいたボウラーも多いはず。 DARK CODE はやはり鉄板でした。素晴らしいボールバランスは各ボウラーが待ち望んでいたボールに仕上がっています。ピン飛びは反則級ですね(笑)

発売予定：2021年5月中旬 テスト協力センター：アビターボウル向島 販売価格 ¥57,200円(税込み)

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】